

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Gコート

試合区分: No. 428 少年女子 2回戦

期 日: 2006(H18)年10月2日(月)

主審: 西浦 弘孝

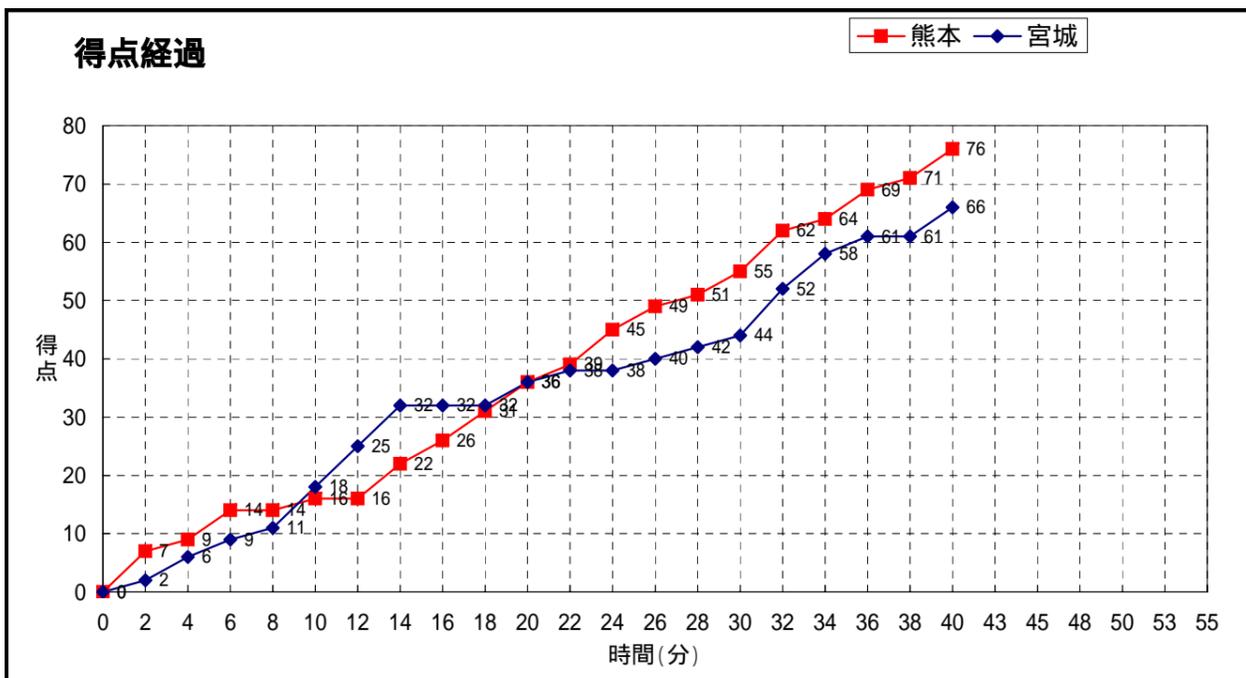
開始時間: 15:15

副審: 青木 俊也

終了時間: 16:40

熊本						宮城									
76						66									
(九州)						(東北)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	大村 愛	2	0	1	0	1	4	*	大友 静香	15	0	6	3	3
5	*	松枝 三恵	17	0	7	3	0	5	*	三浦 奈々	4	0	1	2	3
6		塩賀 あずさ	11	1	4	0	1	6	*	佐々木 ゆみ	16	2	5	0	3
7		伊藤 恵夢	8	1	1	3	0	7		ザイ テンリ	10	0	5	0	2
8		松村 成実	-	-	-	-	-	8	*	永野 友香里	8	0	4	0	1
9	*	野方 美里	2	0	1	0	3	9		佐藤 友美	0	0	0	0	0
10		大中 菜都美	2	0	1	0	2	10	*	佐藤 恵美	0	0	0	0	4
11	*	西嶽 亜美	8	2	1	0	1	11		平間 美優	7	1	1	2	2
12		深見 沙緒里	4	0	1	2	1	12		高橋 智美	-	-	-	-	-
13		北村 麻衣	-	-	-	-	-	13		藤原 佐也歌	-	-	-	-	-
14		遠山 絢夏	0	0	0	0	1	14		板橋 友海	6	1	1	1	1
15	*	野尻 絢那	22	0	9	4	3	15		早坂 妙江	-	-	-	-	-
コーチ		吉野 勉						コーチ		小野 安壮					
合計			76	4	26	12	13	合計			66	4	23	8	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームハーフコートのマンツーマンで試合開始。立ち上がり、リズムを掴んだ熊本がリードし、熊本14-7宮城と7点差になったところで宮城がタイムアウトを取る。その後、ディフェンスの頑張りをみせた宮城の前に、熊本は約3分間得点が入らず、逆転した宮城が2点のリードで第1ピリオドを終了。
 第2ピリオド、宮城は#6佐々木の3Pシュート、速攻が連続して決まり、25-16と熊本をリードした。その後しばらく互角の戦いが続いたが、熊本は#6塩賀の3Pシュート、ジャンプシュートが立て続けに決まり、残り1分に熊本の#7伊藤がフリースローを1本決め、同点に追いついて前半を終了した。
 第3ピリオド、しばらく両チームとも得点が入らず時間が流れたが、熊本は#11西嶽が3Pシュートや、#5松枝、#15野尻へのアシストなどで活躍し、得点を重ねた。熊本が9点をリードしたところで宮城がタイムアウト。宮城はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、必死に追い上げようとするが、熊本55-44宮城で第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、宮城は#4大友がディフェンス、速攻によく頑張りを、粘りを見せた。宮城が一時6点差まで追い上げたところで、熊本はたまたまタイムアウト。その後、落ち着きを取りもどした熊本が、10点差で逃げ切った。

担当者: 細見 将秀(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会